

Information8

8月はいよいよ夏本番！



今回は、犬・猫の**熱中症**についてのお話！

まず熱中症とは…**緊急性が高く死に至る**事もある病気。
迅速な対応が大切で、熱が**42~43度**になると**多臓器不全**に陥る
恐ろしい病態なのです!!

犬と猫それぞれの主な症状は…

【犬】

- ✓ 体が熱い
- ✓ 下痢・嘔吐
- ✓ 目の充血
- ✓ ぐったり
- ✓ よだれが多い
- ✓ 舌の色が紫 or 真っ赤
- ✓ **ガーガーと鳴く呼吸**
- ✓ 失禁・けいれん

【猫】

- ✓ 体が熱い
- ✓ 嘔吐・よだれ
- ✓ 肉球がびしょびしょ
- ✓ 目がうつろ
- ✓ 足取りがおぼつかない
- ✓ **開口呼吸**
- ✓ ぐったり
- ✓ ふらつく

この呼吸様式は
熱中症の**重要サイン!!**

熱中症注意はこんな子たち！

主に体温調節が苦手な子…



短頭種 (犬：パグ・猫：エキゾチックショートヘアなど)

肥満

シニア

若齢

持病

品種や性格にも危険が潜んでいる…



長毛・毛量が多い・被毛が黒い・怖がり

予防方法は、犬も猫も同じことです！

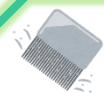
代表的に大切なことは…

《高温多湿》



日中はカーテンを閉め室温の上昇を防ぎ
エアコンを上手に使い**室温 26度~28度**を目安に。
湿度 50%~60%をキープ！
基本 24時間稼働させ、熱帯夜にも対策を。

《ブラッシング》



被毛は保温作用があり
毛玉やもつれがあると熱がこもりがち。
毛並みに沿ってブラッシングすることは
マッサージ効果も！

《飲水》



お水は**動物+1**用意が理想！
基本は、水道水や軟水で良いですが
救急時は、とにかく水分!!
ノンカフェインの麦茶も OK！

⚠ わんこ注意報



お散歩は、日が昇る前の早朝が BEST！
日中・夕方・雨上がりは要注意
アスファルトを触って温度チェック！

⚠ にゃんこ注意報



エアコンのスイッチは…
猫ちゃんの届かないところに！
まれに踏んで切ってしまうかも…

熱中症は、迅速な対応が大切です。

応急処置として、**大きな血管が通っている四肢の付け根を冷やす!!**

ただ冷やしすぎは危険なため、まずは病院へ指示を仰ぎましょう。

車に置いてきぼりは絶対 NG!!車内は急激に温度が上がります。

ひんやりグッズを駆使して蒸し暑い夏を乗り越えましょう！

